



2023.8.29

瀬戸ひなご幼稚園園長 神戸洋美

### ご先祖様に思いを寄せて

夏休みはいかがお過ごしでしたでしょうか。どんな夏休みを過ごしたか、楽しかった思い出を担当に話したいと、子どもたちは久しぶりの幼稚園にワクワクで登園されたことと思います。お盆は過ぎてしまいましたが、今年はコロナ明けで、「やっとご実家に帰ることが出来た。おじいちゃんやおばあちゃんに久しぶりに会えた。」というご家族も多かったと思います。

我が家は仏教なので、お盆が来ると提灯を組み立て、ナスで馬を作り、13日～15日までは仏壇にお供え物をして、ご先祖供養をします。本当に申し訳ないと思うのですが、以前はお盆が近づいてくると、仏壇の掃除や提灯を組み立てたりすることを後ろ向きの心で行っていました。いやいやするのは時間もかかり、ちっとも終わりません。お供え物のメニューを考えるのも面倒で、そんな私をご先祖様はあの世から「こらっ！」と叱っていたでしょう。

ところが、年齢を重ねてきたことと慣れてきたこともあるのでしょうか。ここ数年は準備が少しもおっくうではなく、お供え物を用意するのも楽しく、てきばきと早く出来るようになりました。人間楽しく作業をすれば、あっという間に終わるのだと改めて感じた次第です。ご先祖様、すみませんと今頃手を合わせています。

さて私は職業柄、春日井市内の各地域での盆踊りや夏祭りに呼んでいただくので、夏休みの土日は大忙しです。時間があればご挨拶だけでなく、盆踊りにも参加させていただきます。この盆踊りは8月のお盆前後に行われるのが一般的で、この踊りを通じて先祖に感謝の気持ちを表す目的で踊られ、先祖の霊を迎え入れる神聖な踊りです。この盆踊りは2022年にユネスコ(国連教育科学文化機関)が、盆踊りや念仏踊りなどの民族芸能「風流踊り」を無形文化遺産に登録しました。その地域社会や関係者にとって重要な文化的な価値を持ち、保護・保存・継承されることが期待され、全国各地で踊り継がれています。

私も幼い頃から何十年と踊っているので、振り付けはほぼ完璧。ですが地域によっては踊りが違っていたり、新曲があったりして戸惑うこともあります。見よう見まねで上手にごまかして……。盆踊りはご先祖様を供養する踊りです。私も亡き父母、祖父母、ご先祖様に思いを寄せながら踊りました。



### 熱中症に要注意!

今年は酷暑日・猛暑日が続き、愛知県(名古屋市)で35℃以上あった日が、8月で27日までに16日間ありました。この異常な暑さで、熱中症で倒れたというニュースが次から次へと流れ、死に至るケースもあり心が悼みます。この暑さは人間だけでなく、機械も悲鳴をあげています。この酷暑の中、機械も必死で冷やそうとフル回転しなければならず、エアコンが次から次へと調子が悪くなり、壊れてしまいました。夏休み中に工事をと業者をお願いして、新しく交換し、現在は正常に稼働しています。実は幼稚園のエアコンだけでなくあちこちの施設でも調子がおかしくなっているという話をあちこちから聞きました。



先日、朝の勉強会が某ホテルで行われ、終了後の朝食会に参加しました。見るとレストランのあちこちに扇風機が置いてあり、フル回転です。驚いて支配人の方にお聞きすると、「エアコンの調子が悪くてご迷惑をおかけします。」との返事でした。機械でも狂ってしまうこの酷暑。9月になってもまだまだ残暑が厳しいと予報も出ています。

改めて思ったことが、今年度は作品展を9月に、運動会を11月に変更して正解だったのではないかとことです。この暑さの中で運動会の練習は、小さい子どもたちにとって耐えられないでしょう。熱中症が続出していたのではと想像します。自然を変えることは人間の力でできませんが、環境や気象状況に応じて、臨機応変にうまく合わせていくことが大切だと改めて思いました。3度の食事と水分をしっかりと取り、この暑さを乗り切っていきましょう。